

令和7年度第3回小金井市食育推進会議 会議録

日 時 令和7年8月27日(水) 午後2時00分～午後2時42分

場 所 小金井市保健センター1階 大会議室

出席委員 11人

会 長 山 岸 博 美 委員

委 員 牧 野 ま や 委員 太 田 篤 胤 委員 三 毛 明 人 委員

委 員 古 莊 優 子 委員 北 脇 理 恵 委員 中 村 一 郎 委員

委 員 坂 元 雅 明 委員 大 堀 雄 紀 委員 藤 澤 弘 委員

委 員 山 田 五 月 委員

欠席委員 4人

松 嶋 あおい 副委員長 横 山 英 吏 子 委員 大 石 和 孝 委員

高 橋 正 恵 委員

---

事務局職員

健康課長 伊 藤 崇

健康係長 渡 邊 知 子

健康係主任 萩 野 裕 人

吉 武 祐 亮

健康係管理栄養士 平 石 瑞 穂

計画策定支援事業者 株式会社コクドリサーチ

---

傍 聴 者 0人

(午後2時00分 開会)

○山岸会長 皆さん、こんにちは。定刻になりましたので、始めさせていただきます。本日は、お忙しいところ、また、お暑い中、御出席いただきありがとうございます。

それでは、これより令和7年度第3回小金井市食育推進会議を開会いたします。初めに、委員の出欠

について、事務局からお願いいたします。

○事務局 それでは、本日の委員の出欠について御報告いたします。事前に松嶋委員、横山委員、高橋委員から欠席の御連絡をいただいております。本日は、16名のうち11名の委員に出席いただいております。半数以上の出席を得ておりますので、審議会は成立していることを御報告させていただきます。

次に、配付資料の確認をいたします。事前に郵送いたしました資料といたしまして、次第、名簿、資料2が市民アンケート、資料3が小中学校アンケート、資料4がA3のものになるんですけども、進捗状況調査結果です。また、閲覧用として机上に配布しております、第4次小金井市食育推進計画がございます。お手元に資料がない方、いらっしゃいますでしょうか。過不足等がございましたら、事務局のほうにお願いいたします。

第4次の計画閲覧用は、お帰りの際、机上に置いたままでお願いいたします。

最後に事務連絡です。御発言の際の注意事項です。会議録作成のため録音しておりますので、発言者名を正確に把握するため、会議において発言する際は挙手していただき、会長が指名後、御自身の名前をおっしゃってから発言するよう、御協力をお願いいたします。

以上です。

○事務局 健康課長です。本日の次第の議事にはございませんが、以前の会議で、新たな委員として紹介させていただきました委員の方が本日出席しているため、一言、御挨拶いただきたいと思います。

令和7年7月1日より、中村一郎委員が社会福祉協議会からの推薦で委員となりました。

中村委員、一言御挨拶をお願いいたします。

○中村委員 中村でございます。本当に暑い中、皆さん、お疲れさまでございます。私も、この会議に初めて出席させていただきましたのでですけども、食育というのは本当に大切なことだなと思います。今、世間では食料難ということで、子供の関係がよくテレビで流されていますよね。この時代、貧困というか、格差の時代で、格差の下に来られる子供さん方なんていうのは本当に大変な思いをしていると思います。ここに来て、初めてですけども、私なりに一生懸命、皆さんと一緒に議論したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○事務局 ありがとうございます。また、古庄優子委員も出席予定でございますので、こちらに到着しましたら御挨拶いただきたいと思います。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。新委員の皆様、どうぞよろしくをお願いいたします。

それでは、2、議事に入ります。(1)第5次小金井市食育推進計画に係る市民アンケート(案)に

ついてです。事務局からお願いいたします。

なお、議事（１）と（２）のアンケートにつきましては、今回の会議が検討、協議する最後の会議となります。よろしくお願いいたします。

○事務局 それでは、市民アンケート（案）及び小中学生アンケート（案）について、前回までの食育推進会議で全ての内容、項目について議論は終了しております。今回の会議では、前回会議の意見を反映し、修正した部分、また、事務局にて精査し、変更した部分、あとは、８月１８日に開催しました庁内の関係部署で構成する食育推進検討委員会での意見などを踏まえ、修正した部分について御説明いたします。

なお、今会長より説明がありましたが、市民アンケート（案）及び小中学生アンケート（案）の協議については今回の会議が最後でありまして、今回の会議で内容を確定させたいと考えております。

今後のスケジュールについては、第１回会議で説明したところでございますが、アンケート内容が確定しましたら、１１月にアンケートを実際実施して、２月下旬頃に第４回の食育推進会議でアンケート結果の報告をする予定となっております。

それでは、資料２を御覧ください。まず、問１です。第２回食育推進会議で、その他ではなく、回答しないとしたほうがよいのではないかというような御意見がございました。質問に回答したいが、男性とも、女性とも答えにくい方が選ぶ選択肢がなくなってしまうことから、本市の男女平等意識調査というものを参考にしまして、３、その他というふうに設定しております。

続きまして、削除項目になります。２ページです。問５になるんですが、問４の後に、家族で食事を共にする人は何人いますかという問いを設定しておりましたが、共食に関する質問をほかに設定したことから、この問５というのは削除いたしました。

続きまして、こちらも削除項目になります。６ページです。問１２－１になりますが、問１０－４の後に、あなたはふだん食生活についてどのようなことを行っていますかという問いを設定しておりましたが、この問１２－１と、今のお配りしている資料２の９ページの間１４について、マナーに関する質問以外が重複していたため、この問１２－１にあったマナーに関する質問を、９ページの間１４に移して、問１２－１は削除とし、９ページの間１４の⑱、食事のマナーに気を付けているを追加し、整理しました。

続きまして、問１１－１を御覧ください。６ページです。８月１８日に開催しました食育推進検討委員会、こちらは先ほど説明した庁内の関係部署で構成する委員会でございますが、こちらで選択肢８について、食品ごみのリサイクル等の取組としておりましたが、食品ごみではなく、食品廃棄物としたほうが表現が適切である旨、御意見をいただきましたので、食品廃棄物のリサイクル等の取組に修正しま

した。

続きまして、問11-2、こちらも同じく食育推進検討委員会で、選択肢5、食品廃棄や食品リサイクルに関する取組としておりましたが、食品廃棄ではなく、食品ロスとしたほうが適切である旨、御意見をいただき、食品ロスや食品リサイクルに関する活動に修正いたしました。

続いて、7ページの間12-3、こちらも同じく食育推進検討委員会で、選択肢の5、納豆、豆腐等としていたところですが、豆乳を追加したほうが分かりやすくてよいのではないかとということで御意見をいただきまして、例示の1つとして豆乳を追加いたしました。

続きまして、12ページ、問17です。第2回食育推進会議で、計画策定支援委託事業者より提案いただきました食品ロスに関する選択肢、9と10については第2回の会議で了承されたため、追加しております。なお、8月18日に開催した食育推進検討委員会において、所管する部署から選択肢10について、食品ロス削減のアプリとしていたところですが、食品ロスの削減を目的としたマッチングサービスであるため、食品ロス削減マッチングサービスのアプリとしたほうが、表現として適切というような御意見をいただきましたので、修正いたしました。

同じく12ページ、問18です。こちらも、第2回食育推進会議で計画策定支援事業者が提案したフードドライブに関する質問について了承されたため、追加いたしました。

併せて、委員から、選択肢について認知度を問う内容としたらよいのではないかとというような御意見がありましたので、選択肢に取組を知らないを追加し、認知度を測れるように設定いたしました。

また、フードドライブに関する説明を追加したほうがよいのではないかとという御意見があったため、質問の後に注釈を挿入して、説明文を追加いたしました。

続きまして、13ページ、問19と、問20-1です。こちらは、家族と同居されている方に伺いますと限定しておりましたが、第2回食育推進会議で、同居していなくても、家族と食事、外食をする可能性があるという御意見があったことから、家族と同居されている方に伺いますという限定の質問を削除して、全対象者に回答を求めることといたしました。

続きまして、14ページ、問21です。第2回の食育推進会議で、家族に限定しない共食に関する質問を追加したほうがよいのではないかと御意見をいただきましたので、国の調査を参考に、問21のような質問を追加いたしました。質問内容につきましては、参加意向と頻度を問うことで、参加の意向がある人がどの程度共食ができているのか、分析できるように設定いたしました。

続きまして、問22です。第2回食育推進会議で計画策定支援事業者より提案いただいた、こども食堂に関する質問について、委員のほうで了承されたため、追加いたしました。併せて、こちら、選択肢について、認知度を問う内容としたらよいのではないかとという御意見があったことから、選択肢にこど

も食堂を知らないを追加し、認知度を測ることとしております。また、こちらもこども食堂に関する説明を追加したほうがよいのではないかという御意見があったことから、質問の後に注釈で説明文を追加しております。

続きまして、15ページの間24、第2回食育推進会議で回答の選択肢について、一部頻度が重複しているという御意見をいただきましたので、7つあった選択肢を重複しないように、ほとんど毎日、週に4～5日、週に2～3日、ほとんどないの4つに整理いたしました。

同じく15ページの間25です。こちら、第2回食育推進会議で計画策定支援事業者より御提案いただきました、非常食に関する質問について了承されたため、追加いたしました。

市民アンケート案についての説明は以上となります。

○山岸会長 ありがとうございます。ただいま事務局から説明がございました市民アンケートについて、御意見などがあれば、お願いいたします。

すみません、山岸からですが、レイアウトの関係なのですが、7ページの間12-3なのですが、多分こちら、5の豆製品（納豆、豆腐、豆乳等）と言葉を入れたために、6番の野菜料理が少し右にずれているような感じが見受けられますので、こちらのレイアウトを訂正していただければと思います。

すみません、私からは以上です。

○事務局 ありがとうございます。

○山田委員 少し確認なんですけど、13ページの家族と同居されている方に伺いますという言葉を削除したということだったんですけど、完全に家族がいない場合は、ほとんどしていないと回答するのか、独り暮らしの高齢者とか。同居していなくても、家族がいる人は同じように答えるのか。その後の集計に影響はないのでしょうか。

○事務局 19と21に関しては、家族と同居されている方に伺いますという限定がされていたので、それを削除したんです。そのことによって、家族がいない方がどうするかということですね。

○山田委員 はい。

○事務局 ほとんどして

いないという、今現在は回答になるかなと考えています。そこを、もし変更するのであれば、また委員の皆さんで検討していただきたい。

○山田委員 それが1ページの間3で、一人暮らしになっていたら、そこで集計できるのではないのでしょうか。

○事務局 そうですね、その質問の19と20の持っていく方というか、限定を取ってしまったことによって、家族がいない方の回答が難しいということであれば、ちょっとまたここは検討したほうがい

いのかなというふうには考えますが、皆さん、どうでしょうか。

○山岸会長 そうですね、こちらのほうも、今の御意見をいただきまして、私と事務局で調整をして、またフィードバックできるようにということでもよろしいでしょうか。今の限定する・しないということについては、申し訳ありませんが、こちらのほうで一任させていただければと思います。よろしいでしょうか。

ありがとうございます。では、そのようにさせていただきます。

それでは、こちらで一旦確定ということで。

続きまして、次に、(2)第5次小金井市食育推進計画に係る小中学生アンケート(案)についてです。事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 では、次に小中学生アンケート(案)についてでございます。資料3を御覧ください。こちら、まず問1です。中学校1年生と中学校2年生を分けて集計を行うため、選択肢が小学生、中学生の2つだったところを、小学生、中学校1年生、中学校2年生の3つに設定いたしました。それに伴いまして、選択肢が3つとなりましたので、質問文も学校はどちらですかとしていたところを、学校を選んでくださいという表現に修正いたしました。

問2です。第2回食育推進会議で、計画策定支援事業者に提案いただきました性別に関する質問については了承されたため、追加いたしました。選択肢に関しては、市民アンケートと同様としております。なお、こちらも選択肢が3つになりましたので、質問文が性別はどちらですかとしておりましたが、性別を選んでくださいという表現に修正いたしました。

続きまして、問4と問5、第2回食育推進会議で、問4と問5については、市民アンケートに合わせて主食と主食以外を問う内容としてもいいのではないかとというような御意見がありましたので、市民アンケートに合わせて設定いたしました。問5です。市民アンケート同様、選択肢5について、例示の1つとして豆乳を追加いたしました。

続きまして、削除項目になります。旧問6というのと、旧問8というのを削除しております。新たに間食に関する質問を追加するために、朝御飯、夕御飯を食べるときの自分の気持ちに近いものはどれですかという、旧問6、旧問8があったんですけど、この2つの問いを削除いたしました。

問8です。第2回食育推進会議で、選択肢が多いので、午後10時以降はまとめてもいいのではないかとというような御意見がありました。前回調査との経年比較を行うため、修正はしないこととし、また、選択肢8について、午前12時としておりましたが、食育推進検討委員会において、午後12時ではないかとというような御意見をいただきまして、こちらは修正いたしました。

問10です。第2回食育推進会議で、今の時代の考え方にそぐわない可能性があるのではないかと

うような御意見をいただきましたため、市内の小学校の栄養教諭に相談したところ、前回調査との比較を行うため、残したほうがよいのではないかと御意見をいただきました。それを踏まえ、質問はそのままとしております。

また、食育推進検討委員会において、家庭によっては大皿で食べ、個人ごとに配膳しないケースもあるのではないかと御意見をいただきましたので、こちらは記載のとおり注釈を追加して、大皿で食事が出る場合は、大体1人分の食事を食べますかというのを追加いたしました。

裏面へ行きまして、問11です。第2回食育推進会議で、問4、問5と問11は質問内容が重複しているのではないかと御意見がありましたが、この問11は現計画の指標となっていることから、そのままとしております。

続きまして、問12、給食のない日曜日、休校日、夏休みにはどのような設問としておりましたが、ほかにも給食のない日があることから、それを全てまとめて給食のない日にはどのような設問に変更いたしました。

問13です。第2回食育推進会議で間食に関する質問があったほうがよいのではないかと御意見があったため、国や東京都の調査を参考に質問を新規で設定いたしました。なお、小中学生の間食に関して、補食という視点と健康への悪影響という視点の2つがあることから、それぞれに関する選択肢を設定しております。

問17です。第2回食育推進会議で、今の時代の考えにそぐわない可能性があるのではないかと御意見がありましたが、こちらも市内小学校の栄養教諭に相談したところ、前回調査との比較を行うため、残したほうがよいのではないかと御意見をいただき、質問はそのままとしております。

最後です。問18、こちらは、第2回食育推進会議で、選択肢はよくかまないで飲み込むことがあるのほうがよいのではないかと御意見がありましたので、選択肢を見直し、5つに設定しております。

小中学生アンケート(案)についての説明は以上となります。

○山岸会長 ありがとうございます。ただいま、事務局から説明がございました小中学生アンケートについて、御意見などがあればお願いいたします。

○太田委員 意見ではないんですが、前回調査では、性別のところというのは男女だけ聞いていたんでしょうか。

○事務局 前回のということですよね。

○太田委員 はい。

○事務局 そもそも性別に関する質問は設定されていなくて、支援事業者のほうから、分析するのに性

別を追加したほうがよいのではという御提案をいただき、かつ、市民アンケートと合わせて、そのほかというのを設定している状況です。

○太田委員 分かりました。前回で、男女だけで聞いていたとしたら、どのくらいの子が無理して答えていたのかが分かるのかなと思って。食育とは関係ないけれども、興味を持ったので質問させていただきました。

○山岸会長 ありがとうございます。ほか、御意見等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、特に意見等がございませんので、食育推進会議において検討を進めてまいりました、この小中学生アンケート（案）については、本案をもって確定とさせていただきます。どうもありがとうございます。

続きまして、次に、（3）進捗状況調査結果についてです。事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 事務局です。食育推進計画進捗状況調査の結果について、報告させていただきます。まず、配付いたしました資料4の報告用紙について説明をいたします。報告用紙の左から2列目のページの欄の数字は、第4次小金井市食育推進計画に掲載されているページで、3列目の番号は第4次小金井市食育推進計画にある項目ごとの事業の番号になります。事業は計画の34ページから42ページまでに掲載されています。全部で68事業が掲載されています。

次に、令和5年度進捗状況の右にある令和6年度進捗状況が、今年度報告させていただき令和6年度の状況です。自己評価は、報告書の1ページ目の左上のとおりで、各担当課が評価しており、事業の進み具合を評価するものです。評価が期待される食育の視点は、計画書30ページにある7つの指標のことです。これも、担当課でその事業の適合する部分に丸を入れています。

この部分の昨年度からの変更点として、今年度から一番期待するものに二重丸をつけております。なお、各担当課で既に廃止した事業についても、計画に項目がありますことから、掲載をさせていただいております。

以上が報告用紙の説明です。

それでは、主に健康課の事業について説明させていただきます。1ページ目、ナンバー1、1、食育月間・食育の日の取組です。6月の食育月間には、小金井 宮地楽器ホールにて小金井歯科医師会主催で開催されました、「小金井市民の歯と口の健康」において、第4次食育推進計画のチラシを配布いたしました。

3ページに行きまして、なお、ナンバー2、2の小金井らしい食生活の推進です。栄養講習会、フォローアップ教室などで、食生活の啓発を行い、デモンストレーションや試食を行うことができました。

同じく3ページ、ナンバー3、3、農業祭等での啓発活動についてです。現在は産業祭が開催されて

おります。令和5年度まで食育関係チラシを配布しておりましたが、先ほどの「小金井市民の歯と口の健康」や、健康課事業内の各種チラシを一定数、確実に配布できていることから、産業祭での配布を中止することといたしました。

続いて5ページです。ナンバー11、ナンバー12、食育ホームページについてです。食育ホームページ編集委員の皆様は毎月のレシピや食品クイズ等を掲載していただいております。市では、健康課のX（旧ツイッター）での掲載や、健康課事業や、成人の日記念行事等でチラシの配布をするなどの周知を行わせていただきました。

また、ナンバー13、6ページのナンバー14について、季節に応じて収穫できる野菜の紹介や、食べ方の分かりづらい野菜などのレシピ等についても掲載いただきました。また、経済課の農業カレンダーにも御協力いただきました。ありがとうございました。

続きまして、6ページ、ナンバー18、5の地場野菜等の販売促進についてです。学務課との合同事業である夏休みの栄養講習会では、ルバーブを使用し、地場野菜について講義の中で触れていただきました。

8ページのナンバー30と、11ページのナンバー48、14ページのナンバー56、57、58、15ページのナンバー62の各種事業の実績については、記載のとおりです。

13ページにお戻りいただきまして、ナンバー55、5のミニパンフレットによる情報発信及び、16ページになるんですが、ナンバー68の4、大学等との連携推進ですが、成人式に多摩府中保健所作成のミニパンフレットと併せて、食育ホームページチラシ800部を配布しました。

雑駁ですが、説明は以上となります。委員の皆様で御参加、関わってくださっている事業等、多くあるかと思しますので、説明を含め、御意見をいただければと思います。よろしく願いいたします。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございました。ただいま事務局から御説明がございました進捗状況調査結果について、今ほどもありましたが、もし関わっていただいた委員の方、また、そのほかの方々、意見や御質問などがあれば、ぜひお願いしたいと思います。いかがでしょうか。御質問でもよろしいですし、何かありましたらお願いいたします。お願いします。

○北脇委員 11ページのナンバー47番の家庭と協働した食育支援ということで、評価のほうは5年度も、6年度もAになっていて大変すばらしいと思うんですが、具体的にどんなことをされたのか。何かされたのかなというのが気になりまして、もしよろしければ教えていただけると。給食だよりというのは、どこの学校も昔から発行しているものなので、多分、中身をリニューアルされて、何かを意識されているんだと思うんです。そういった意味でのA評価ということなので、その点を、もし分かるよ

うでしたらと思いました。

○事務局 健康課長です。こちらの調査結果については、基本的には健康課のほうは関わってなくて、その所管課が評価しているものになって、A評価というところで回答はいただいています。

なぜA評価にしたのかというところまでは現時点では分かりませんので、給食だよりをどのように発行して、どのように変えたとかいう内容についても、こちらは今現時点では把握はしておりません。

○北脇委員 ありがとうございます。

○山岸会長 よろしいでしょうか。では、ないようでしたら、次の議題に移りたいと思います。

次は、(4)小金井市食育ホームページについてです。

三毛委員、よろしくお願いいたします。

○三毛委員 それでは、食育ホームページは、三毛から報告させていただきます。今回の報告は、前回の食育推進会議以降の進捗状況です。まず、小金井野菜で簡単レシピというコーナーに、毎月1つずつ新しいレシピを掲載しております。

7月は、松嶋委員の担当で、「プチトマトの炊き込み御飯」が掲載されております。プチトマトに限らず、普通のトマトを使ってもおいしくできるとのことです。

それから、8月は内田委員の担当で、「オクラのツナ和え」が掲載されております。オクラというと、割と食べ方が限られてしましますが、ツナと、それからスライスしたタマネギなどを入れまして、私もすぐに作ってみました。なかなか豪華な一品になりますので、ぜひお試しください。と思います。

このレシピは、毎年、食育カレンダーに掲載をしております。食育カレンダーの制作に合わせて、すなわち昨年の11月から今年の10月掲載のレシピまで、来年のカレンダーに載るだろうということでございます。今日は松嶋委員が欠席ですので、詳細は松嶋委員のほうから御報告があればと思います。

それから、栄養成分表示活用クイズを一昨年より掲載をしておりました。しかしながら、7月掲載の分でちょうど20回になり、一旦ここで区切りをつけて、また新しい企画等を考えていこうということになりました。こちらのほうは一旦切りということで御理解をいただければと存じます。

ホームページについては、以上でございます。

○山岸会長 ありがとうございます。今の三毛委員のお話について、質問等ある方はいらっしゃいますでしょうか。では、またホームページのほう、皆様、御確認いただければと思います。

○事務局 古荘委員。以前の会議までで、新しく委員となったことは紹介していますので、一言、御挨拶をいただいてもよろしいでしょうか。

○古荘委員 遅くなって申し訳ございません。小金井市立東小学校栄養教諭を務めております、古荘優子と申します。すみません、本日も会議が延びてしまって、来るのが遅くなってしまい、申し訳ありま

せんでした。

私のほうは、育休を取っておりまして、5年ほど取らせていただきました。昨年度より復帰になりまして、またこのような場で皆さんといろいろ御意見を御一緒にできることをうれしく思っております。私のほうも、たくさん勉強させていただければなと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

○山岸会長 ありがとうございます。どうぞよろしく願いいたします。

では、戻ります。今、ホームページのほう、御紹介がありました。本日は、一応これで議事のほうは終了となります。

最後に、3、その他になります。事務局のほうから何かございますでしょうか。

○事務局 今後のスケジュールについて報告させていただきます。先ほど、アンケート説明の際に報告しましたが、11月にアンケート調査を実施し、次回の第4回食育推進会議において、アンケート結果を報告させていただき予定となっております。

第4回食育推進会議については、令和8年2月下旬を予定しております。なお、現在の委員の皆様の任期は令和8年1月31日となっておりますので、次期の食育推進会議委員の方々へ御報告させていただき予定となります。よろしく願いします。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

そうしますと、ちょっと早いですが、今回は以上をもちまして、令和7年度第3回小金井市食育推進会議を終了したいと思います。

皆様、本日はありがとうございました。

— 了 —